

# メタセコイア

(土屋中学校の樹)

＜学校教育目標＞  
夢に向かって

～ひろいこころ すこやかな体 ゆたかな創造力～

第1号

令和5年4月8日発行  
さいたま市立土屋中学校  
さいたま市西区土屋1766-1  
Tel 048-622-4611  
✉ tsuchiya-j@saitama-city.ed.jp

学校教育目標「夢に向かって」

～夢に時間を刻み目標とせよ！～

校長 澤田純一

花の盛りもあわただしく去り、いよいよ春も深まってまいりました。

生徒の皆さん、そして、保護者の皆様、入学・進級おめでとうございます。この度、第15代校長として着任しました澤田 純一（さわだ よしかた）と申します。どうぞよろしくお願ひします。

さて、新年度を迎え生徒の皆さんは「今年度こそ」と固い決意を胸に秘め、入学、進級したことでしょう。大いに結構なことと思います。中学生たるもの自分の将来に大きな夢や希望をもって毎日を過ごしてもらいたい、すなわち、本校の学校教育目標である「夢に向かって」を心に刻み、そのことをいつまでも大切にしてもらいたいと願うものです。それに加え、夢を夢で終わらせないために、そこに時間を刻んでほしいのです。夢に時間を刻むことで目標となります。具体的には「いつまでに何をやる」ということです。短期的な目標もあるでしょう。将来を見据えての長期的な目標もあるでしょう。その目標を達成するために、半紙を一枚一枚重ねていくような努力が必要なのです。先日、WBCが行われました。そこでは夢のような試合が続き、私も心から「侍ジャパン」の選手に敬意を払うとともに、感動を与えてくれたことに感謝しました。決勝の最後は大谷選手がエンゼルスと同僚のトラウト選手に160キロの速球を連発して空振りに仕留めゲームセットとなりました。大谷選手のガッツポーズ、素敵でしたね。しかし、皆さんに理解してほしいことは、マウンド上で世界一になった大谷選手でさえ、好きな野球といいつつも、野球をやめたいと思ったことは、おそらく一度や二度ではないと思うのです。大きな夢に時間を刻み目標とし、努力を継続続けた結果であると思うのです。皆さんの夢は何ですか？新しい環境で新たな決意を抱き、たとえ逆境の中においても見失うことなく互いに切磋琢磨しながら成長していくことを期待しています。

それはさておき一年後、皆さんはどのように変容しているのでしょうか。知・徳・体ともにたくましく、凛々しく成長していることと思います。考えるだけでワクワクしますね。そうです。土屋中学校は、皆さんの夢をかなえる学校なのです。「夢に向かって」猪突猛進してほしいと願っています。

## 【保護者・地域の皆様へ】

土屋中学校に着任できたこと、この上なく幸せに存じます。校長としての決意ですが生徒の思いを受け止める学校ナンバー1、保護者の願いを実現する学校ナンバー1、学力向上ナンバー1をめざし、教職員一同力を合わせて頑張ります。応援よろしくお願ひいたします。

また、保護者・地域とともに歩む学校づくりを推進してまいります。どんなことでも構いません。心配事やお困りのことがあればいつでも校長室を訪ねてください。共に考え、解決していきましょう。よろしくお願ひいたします。